

婦人画報

8

August
2007
No.1249

1905 102 2007

桂離宮が教えてくれた日本の家

好きだから、 数寄屋

隈研吾と菊川怜が訪ねる桂離宮
住まい上手の「好き家」
プロが選ぶ「数寄家具」21

平山郁夫の創作絵本平和への祈り

樋口可南子と旅する

遙かなる イন্দ

マハラジャホテルと
栄光の遺産

貴船、鴨川で涼をいただく

京都の川床

「贅沢」ゆかたと「お祭」ゆかた
ジュエリーウォッチをふだん着に
「高峰秀子の流儀」斎藤明美
美男礼賛 ソン・スンホン





会席には季節の香りと新鮮さが目立つ魚をたっぷり盛り、造りは船のからい、まぐろ、鰻打とし、名物の鮎の炭焼きは、かぐらりのある身を、絶妙の焼き加減で味わう。

一寸豆、こまじ、川海老、ババ貝など、季節の珍味をひと口ずつ、揃えた八寸。奥の小鉢は、先付の煮物と煎じり。



清冽な水の恵みが料理にも生きる。賑わう夏もまた風流

右源太

88

近ごろはリゾート感覚で過ごせる心地よい宿として注目される「右源太」ですが、やはりこの季節は伝統の川床が主役。豊かな緑の中に設えられた川床に、いかにも貴船の夏らしい活気が溢れます。もともと貴船神社の社家として長年奉仕に努め、明治になって料理旅館に生まれ変わった老舗。川床の歴史も四十五年、美しい貴船の自然に寄り添いながら、名物の鮎の塩焼きやあまごの天ぷらなど、活川魚料理を提供してきました。

この川魚は、貴船川の伏流水の生魚で身を引き締め、生きのままの状態に料理されるため、特有の臭みはなし。川魚のくせが少々苦手という方も、安心して楽しむことができます。京都の夏に欠かせない鮎をしゃぶしゃぶで味わえるコースもあり、爽やかな風の中に入る湯気もまた、贅沢な気分を盛り上げます。方が、雨天の場合は、新装された地蔵堂、明るいテラス裏の個室でもお楽しみいただけます。



右源太
京都市左京区鞍馬貴船町76
☎0757412146
料金◎昼7,215円〜(7,8月の土日祝は10,867円)、8月夜10,867円(ともに税込、要予約) 宿泊の場合39,900円(泊1泊2食付、サダ) 川床は昼夜とも9月末まで
<http://www.argenta.co.jp/>